

消防団たずね歩き

わが町、西垂水

垂水消防団西垂水分団は、平成24年4月に宮本町（垂水漁港入口）に器具庫及び詰所を新築し、分団長以下36人で西垂水地区（海岸通、宮本町、五色山、霞ヶ丘、歌敷山、天ノ下、陸ノ町、神田町、日向、仲田、旭が丘、高丸、上高丸、星が丘、星陵台、千代が丘、千鳥が丘、潮見が丘1、福田、向陽、大町、馬場通、野田通、瑞穂通、清水通、御霊町、瑞ヶ丘）を出動地域として担当しています。

主な活動としては、月一回の自主訓練・防災福祉コミュニティの指導や地域行事の警備等をおこなっています。

西垂水分団の特色のひとつが、播磨三大社のひとつでもある海神社（わたつみじんじゃ）の秋の大祭（10月10日～12日）において西垂水分団員を中心に「西垂水青年会」として、西垂水財産管区が保有している「布団太鼓」の地区内巡行の指揮を執り

おこなっていることです。また、団員・青年会の若手を主体に獅子舞の奉納や地域行事にも参加しています。

毎年大晦日には海神社で、瑞丘八幡神社では厄神祭（1月18日～20日）において、「火の番」といわれる飛び火警戒をおこなっています。

私たち西垂水分団は、地域防災体制の強化を図るため、地域に密着した活動を通して、防火防災力の向上に努めています。

（垂水消防団 西垂水分団長 細川雅史）



地域に根付いた消防団を目ざしています!

～地域住民の安全・安心を確保するために～



神戸市消防局
神戸市消防団

